

平成 28 年 5 月 23 日

理事各位

埼玉県ミニバスケットボール連盟

理事長 有賀千歳

技術委員長 矢嶋吉雄

JBAのユース育成事業の改編とその対応について

1 JBAのユース育成事業の改編

日本バスケットボール協会（JBA）では、従来のユース育成事業（エンデバー）を改編し、更なる選手及び日本代表チームの強化に繋がるシステム構築への取り組みを開始した。

その主な改編内容のひとつとして、低年齢層（U-12）からの選手発掘・育成・強化が掲げられ、平成 28 年度から U-12 カテゴリーにおいて、ブロックエンデバー及びナショナルジュニア育成キャンプが実施されることとなった。

◇平成 28 年度以降のユース育成事業の改編（U-12 部分を抜粋）

カテゴリー	現状	平成 28 年度以降
U-12	トップ事業なし	ナショナルジュニア育成キャンプを実施（複数回/年）
	ブロックエンデバー（伝達のみ）	ブロックエンデバー（発掘・育成含む）を実施

◇ナショナルジュニア育成キャンプの実施 ※参加者の選出方法：平成 28 年度は暫定的

- ◎ U-12 都道府県エンデバー（男女各 2～5 名を選出）
↓
- ◎ U-12 ブロックエンデバー（男女各複数名を選出） 関東地区：8/11？東京 or 横浜
U-12 ナショナルジュニア育成キャンプ参加者選考会議 8/27 JBA
↓
- ◎ U-12 ナショナルジュニア育成キャンプ <男女各 20 名>
① 9/24,25、②10/15,16、③11/19,20 NTC

2 平成 28 年度の対応について

(1) 埼玉県エンデバーの選出

既存の U-12 活動（埼玉県 U-12 指定選手選考：11/23）では、日程的に間に合わないため、28 年度については、春季大会等を観て、能力・資質に優れた選手男女各 1～2 名を各地区の技術委員長から推薦してもらい、その中から以下のメンバーにより選出する。

※推薦期限：7 月 10 日（日）迄に技術委員長矢嶋あてに報告

※選考者：理事長、技術委員長、U-12ECS、県協会エンデバー委員・強化委員（U-12）

※選考会：7 月 18 日（祝）又は 24 日（日） 宗岡四小

(2) 運営体制

ユース育成事業運営体制（U-12 カテゴリー）は、以下のとおりとする。

運営（マネジメント）担当者：男子 矢嶋吉雄 女子 鈴木信行

指導（チーフコーチ）担当者：男子 浜田智一 女子 小磯典子

なお、次年度以降に向けて、当該事業の実施状況を踏まえ、既存の U-12 活動との関連性を整理したうえで、選出方法及び運営体制等については引き続き検討する。